

理由

大島健吾

[登場人物]

男

明転すると、男が立っている。以下は、男1人で演ずる。

男 小さいころから、なんで？が口癖でした。

園児 えい！ えい！（ありをいじめている）

父 こらこら、〇〇君、蟻さんをいじめちゃだめだよ。

園児 あ、お父さん！ なんで蟻さんをいじめちゃだめなの？

父 ありさんは、ごはんを集めているから。

園児 ごはんを集めてるの？ なんで？

父 ご飯を食べないと、お腹がすいちゃうからね。

園児 お腹がすくの？ なんで？

父 えーと、生きてるから・・・かな？

園児 なんで生きてるの？

父 え？ ええと、なんでだろうね・・・

園児 お父さんは、なんで生きてるの？

父 あー、うーん、・・・なんでだろう？ むずかしいよね・・・

園児 なんで生きてるんだろうねー

父 ・・・・おれはなんで生きてるんだろう？

園児 インターネットで調べればいい？

父 （とりつかれたように） そうだ、そうしよう・・・

男 と、このような調子で育ったものですから、小学校でも

小学生 えい！ えい！（ありをいじめている）

先生 こらこら、蟻さんをいじめちゃだめだよ。

小学生 あ、先生！

男 数分後

先生 （とりつかれたように） おれは・・・なんのために生きてるんだ・・・

男 とこのように、周囲を困らせてきたわけですけども、そんな私も中学生になるころには、さすがに無邪気に「なんで」を繰り返すようなことをしなくなってきていました。

「なんでってきいちゃだめ。きくと、その人が困っちゃう。」

僕は、学んだのです。

中学女子 あの・・・私、〇〇君のことが・・・好きっ。

中学男子 貴子ちゃん！　なんで・・・っと。(なんでってきいたら困っちゃうよな。)

ええとー、ええと。あ、僕、理由わかるよ！

ホントは、クラスの中でも一番かっこよくて、スポーツも勉強もできる相澤くんが好きなんだけど、でも、貴子ちゃんの一番の仲良しのよしこちゃんも、こんどの修学旅行で告白しようかって言ってるし、それなら、誰も注目してないけどそれなりにバランスがとれているっぽい〇〇君はどうだろうと思って眺めてたら、なんとなく好きな気がしてきたし、こいつと付き合っておけば、高校生になったときつきあった経験がそれなりに役に立つかもしれないからまあこいつでいいかって思ったからでしょ！

・・・なんで泣いてるの？　ねえ、なんで？

男 残りの中学生生活、僕はクラス中の女子から話しかけてもらえませんでした・・・

「理由は、きいちゃいけないし、予想してもだめ」

僕は、学び、そして高校に進学しました。

高校女子 あの・・・私、〇〇君のことが・・・好きっ。

高校男子 きみこちゃん！！　なんで・・・っと、なんでも、ないよ！

あ、ぼく、り、り、り・・・っ

(ホントは、クラスの中でも一番かっこよい高校でもまた同じクラスになってしまった相澤くんが好きなんだけど、中略、大学でも僕と付き合った経験がそれなりに役に立つかもしれないからなんだと思うんだけど・・・)

高校女子 り・・・？

高校男子 り、り、その、リボン素敵だね。

高校女子 え、あ、ありがとう。リボンっていうか、ただの髪ゴムだけど・・・

あの、もし良かったら、私とつきあってくれないかな？

高校男子 あ、う、うん。いいよ。

男 告白されたら、イエス、おつきあいします。勉強するときも、イエス、おぼえます。理由は関係ありません。暗記物が得意になりました。大学も受かりました。理由をきかずに、イエスというと、なんだか人生はうまくいくような気がしました。

軽音 軽音サークルには入りませんか？
 山岳 山岳部入りませんか？
 哲学 哲学サークル入りませんか？
 男 イエス！ イエス！
 う・・・哲学サークルは、ちょっと僕には合わないな・・・イ、イ、イエス！
 哲学 じゃあ、早速この本をよんできてくれたまえ。「なぜ親指は太いのか」
 男 なんな、なぜ親指は太いのか？？ なぜだ・・・？ とうか、なぜこんな本が出版されているんだ？ なぜだ・・・
 山岳 君、山岳部はきついから、かけもちはひとつくらいにしておきなさい
 男 イエス！
 山岳 じゃあ、早速5月3日に富士登山だ！
 男 イエス！
 軽音 新人ライブは、5月3日に決定だ！
 男 イエス！ どうしよう・・・そうだ、富士山頂でもつながるドコモのXiを使って、ライブ配信だ！
 女 ○○君、好きっ
 男 ももこちゃん、イエス！
 男 ええ！ 僕が山岳部長？ イエス！ ええ！ 軽音サークル長？ イエス！
 採用担当 山岳部OBだが、ぜひうちの会社に来てくれないか？
 男 イエス！
 採用担当 まずは、北海道に配属だ！
 男 イエス！
 女 北海道に行っちゃうなら、付き合えないわ！
 男 ももこちゃん、イエス！
 課長 この資料作って！
 男 課長、イエス！ 会議の出席者調整？ イエス！ 資料使わなくなった？ イエス！ 会議中止？ イエス！ 全然問題ありません！ え？ 昇格？ イエス！ ありがとうございます！
 女 ○○君、好きっ
 男 よりこちゃん、イエス！
 女 ねえ結婚しない？
 男 イエス！
 神父 ぱぱぱぱーん、新郎・新婦は
 男 イエス！
 （課長任用試験の合格通知がきて）僕が課長？ イエス
 （課長として部下に）この資料つくってくれ！ イエス！ 無駄だ！
 でも作ってくれ
 女 ねえ、あなた、私、そろそろ赤ちゃんが・・・
 男 イエス！ （にやりとしながら、カーテンを閉める仕草）

溶暗後明転。男の子供が蟻をいじめている。

園児 えい！ えい！ （ありをいじめている）
男 こらこら、ヒロ君、蟻さんをいじめちゃだめだよ。
園児 あ、お父さん！ なんで蟻さんをいじめちゃだめなの？
男 ありさんは、ごはんを集めているから。
園児 ごはんを集めてるの？ なんで？
男 ご飯を食べないと、お腹がすいちゃうからね。
園児 お腹がすくの？ なんで？
男 ひろくん、あんまり、なんでっていわないほうがいいんだよ。
園児 ふーん、なんで？
男 理由はきかないほうがいいんだ。ほら、イエス！
園児 ……イエス
男 それでこそ、お父さんのこどもだ。

男 社長お呼びでしょうか？
社長 ○○君、今後、事業拡大をして、ニューヨーク支店を作ろうと思うんだ。
我が社のエースとして、ニューヨーク支店長を、やってくれんかね。
男 ええ！ イエス……
（本当は家族とのんびり暮らしたいな）
ちょっと考えさせてください……
社長 君なら、いつもどおり、イエスといってくれると思っているよ。

男 ただいま（暗く）
妻 おかえり。ヒロくん寝てるよ。ねえ、あなた、私、そろそろ二人目が……
男 （明るく）イエス！

溶暗（以下は暗転のなかで）

妻 わたし、幸せ
男 そう
妻 ……なんでって聞かないの？
男 聞かないことにしてるんだ。
妻 なんで？
男 うーん。ねえ、よりこ、あのさ……
妻 （寝息）
男 ……おやすみ

明転。

妻 行ってらっしゃい
男 (明るく) 行ってきまーす。

男が出かけると、事故の音とともに暗転。
救急車の音の後、雰囲気の違いで照明で明転。

男 うーん、はっ
死神 おお、気づいたか。
男 おわっ、だ、だれ？
死神 死神。
男 そうか、おれ、もう死ぬのか
死神 やけに素直だね。ほら、なんで俺が死なないといけないんだーとか・・・
男 理由は聞かないことにしてるんで。
 でも、おれ、人生の中のいろんなこと、理由もわからず、受け入れてきちゃったな・・・
 (親指を眺めて) 結局、なんで親指は太いんだろう・・・？
死神 親指がどうしたんだい？
男 いや、親指はなんで太いんだろうっておもって
死神 もうちょっと他に考える事あるんじゃないかい？
男 ねえ、死神さん、おれ、あるときから、イエスマンとして生きてきたんです。だから、最
 後も、イエスマンを貫こうと思うんです
死神 そうかい。それなら、じゃあ、もう行こう
男 でもね、死神さん、最後に、1つだけ、きいていいですか？
死神 なんだい
男 なんで、なんで・・・

ゆっくりと暗転。

(妻の声) ○○ー！！！！ いやあーーー！！！！

明転。

男 (目をあけて) あ・・・よりこ・・・なんで、なんで、泣いてるの？ ねえ、なんで？

音楽がかかる。
終わり。